

藤井 聡 教授 講演会

北陸新幹線 小浜京都ルートによる 全線開業の必要性

テーマは変更になる場合があります

北陸新幹線 金沢・敦賀間が開業から1年を迎えました。
敦賀・新大阪間については、認可・着工に向けて懸念や不安を払拭するための取組みや財源等に関する議論が進められています。
新幹線の整備について理解を深めるため、国土強靱化計画や公共政策に精通されている京都大学大学院工学研究科の藤井教授にご講演いただきます。

日 時：令和7年6月1日(日) 15:15～16:15
会 場：福井県 J A 小浜支店 3階大ホール
参加費：無料 (オンライン配信あり)
申込方法：QRコードよりお申込みください 〆切5/30
電話でも受付いたします (TEL：0776-20-0298)

オンライン配信ご希望の方には、講演前日までに申込アドレスあてに配信リンクを送信いたします。

お申込みはコチラ



【講師プロフィール】 藤井 聡 教授

京都大学大学院工学研究科教授、1968年生。京都大学卒業後、スウェーデンイエテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授等を経て現職。2012年から2018年まで安倍内閣内閣官房参与。専門は、国土計画・経済政策等の公共政策論。文部科学大臣表彰等、受賞多数。著書「ゼロコロナという病」「こうすれば絶対良くなる日本経済」「大衆社会の処方箋」「列島強靱化論」等多数。



【主催・問い合わせ】 福井県北陸新幹線建設促進同盟会

TEL：0776-20-0298